

ベルナール・ビュフェ回顧展

RÉTROSPECTIVE BERNARD BUFFET «L'ÉPOQUE QUE J'AI VÉCUE» 私が生きた時代



ベルナール・ビュフェ(ビュフェの顔)1961年、油彩・カンヴァス ベルナール・ビュフェ美術館所蔵
©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2020 E3886

戦後フランスで一世を風靡した大画家の、

一度見たら忘れられない重厚な具象画の世界。

20世紀後半のフランスを代表する具象画家の一人ベルナール・ビュフェ(1928-1999)。刺すような黒く鋭い描線によるクールな描写を特徴とする画風は、第二次世界大戦直後の不安と虚無感を原点とし、サルトルの実存主義やカミュの不条理の思想と呼応し一世を風靡しました。抽象絵画が主流となっていくなかで、人気作家となっていたビュフェは批判されながらも自らの道を貫きます。そして近年、パリ市立近代美術館で本格的な回顧展が開かれ再評価が高まっています。疫病の不安が重くのしかかり、多くの自然災害に翻弄される今、本展は我々と共通点のある時代を生き抜いたこの画家の作品世界を、年代を追う形で「時代」という言葉をキーワードに、ベルナール・ビュフェ美術館(静岡県)が所蔵する油彩を中心とした約80作品で振り返ります。

https://www.bunkamura.co.jp/museum/exhibition/20_buffet.html

11/21(土)~

1/24(日)

※1/1(金・祝)のみ休館

Bunkamura

ザ・ミュージアム

10:00~18:00

(最終入館 17:30)

当日窓口支払料金

1名1,000円

(一般**1,600円**)

1会員4枚まで

〈80枚限定：先着順〉

※申込期間 **10/2(金)~**枚数終了まで **最終 1/12(火)**

〈ご利用手順〉

お申込後セラ・サービスより当日券引換補助券をお送りします。観覧当日、補助券を持参し、当日券窓口で**1,000円**をお支払ください

※1/9(土)以降の土日祝に限り【オンラインによる日時予約】が必要となります。

お申込はこちらから

<http://www.setagaya-icl.or.jp/sela/>

ログイン後、「セラ」掲載事業を選択してください。

セラ・サービス

公財)世田谷区産業振興公社